

【別記】（整理番号 224310010）

若林区管内側溝補修工事

1 対象工事の概要

対象工事名	若林区管内側溝補修工事		
入札方式等	制限付き一般競争入札（入札後資格確認型）		
予定価格 （税抜）	27,167,000円		
総額判断基準価格 （税抜）	契約締結後に公表		
失格基準価格 （税抜）	契約締結後に公表		
工事施工場所	仙台市若林区管内		
工期	契約締結の翌日から 令和5年2月28日まで		
工事概要	作業土工	床掘（小規模土工） 埋戻し（小規模土工）	V= 30 m3 V= 30 m3
	側溝工	プレキャスト型側溝、新設250B プレキャスト型側溝、新設250B縁塊 プレキャストU型側溝、新設300A プレキャスト基礎版、新設500×100×2,000 側溝蓋、新設300	L= 200 m N= 10 箇所 L= 200 m L= 200 m N= 200 枚
	集水桝	プレキャスト街渠桝、新設250B プレキャスト集水桝、新設300×300	N= 10 箇所 N= 10 箇所
	舗装工	舗装版破碎、BH0.28m3、0.13m3、人力 表層、再生密粒20F、細粒13、開粒13 仮復旧、再生アスファルト安定処理(20)	ΣA= 300 m2 ΣA= 300 m2 A= 100 m2
	縁石工	地先境界ブロック、新設A種	L= 100 m
	ブロック工	誘導タイル（樹脂製貼付溶融接着式）	ΣL= 120 m
	排水構造物撤去工	L型側溝撤去 U型側溝撤去 蓋版撤去 平板ブロック撤去	L= 200 m L= 200 m N= 200 枚 A= 50 m2
	構造物取壊工	コンクリート構造物取壊し・運搬（有筋・無筋）	ΣV= 40 m3
	区画線工	溶融式区画線（t=1.0mm）	L= 500 m
支払条件	令和4年度 前金払, 中間前金払及び部分払 有り		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事は失格基準取扱要綱の適用を受ける。 ・総額判断基準価格は、予定価格における各項目について、次の方法で算出する。 直接工事費×97%+共通仮設費×90%+現場管理費相当額×90%+一般管理費等×65% ※上記の合計額が、予定価格（税抜）×92%を上回る場合は予定価格（税抜）×92%、 予定価格（税抜）×75%を下回る場合は予定価格（税抜）×75%とする。 ・失格基準価格は、予定価格の工事費構成費目について、次の方法で算出する。 入札金額が総額判断基準価格を下回り、かつ入札金額のうち、工事費構成費目のいずれかが失格基準価格を下回った場合は失格となる。 直接工事費×95%、共通仮設費×90%、現場管理費相当額×90%、一般管理費等×60% ・本工事は建設リサイクル法の適用を受ける工事である。 ・契約金額は、入札書の記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額） 		

2 入札参加資格

次の各要件を満たしていること。

事業所の所在地等に関する条件	・仙台南内に建設業法第3条第1項に規定する営業所を有する者のうち、仙台南内に本店を有する者であること。
格付評点に関する条件	・仙台南競争入札参加資格登録要綱第10条に基づく土木工事の格付評点が650点以上950点未満であること。
施工実績に関する条件	次の工事について、元請負としての施工実績があること。（平成19年以降に完成したものに限る。） ・国または地方公共団体等が発注した土木工事（共同企業体の場合は、出資比率が20%以上のものに限る）
配置技術者に関する条件	次の要件を満たす技術者を建設業法の定めるところにより配置できること。 ・当該入札参加者と直接雇用の関係にある者。 ・開札日現在において他の工事の配置技術者である場合は、本工事の配置技術者が当該他の工事の配置技術者と兼務できる場合を除き、契約日の前日までに当該他の工事が完了できる者であること。 なお、現場説明書・特記仕様書等に着手指定日が明示されており、指定条件を満たす場合には、着手指定日において他の工事現場に配置技術者として配置されていないこと。 ・本工事の配置技術者を他の工事の配置技術者と兼務させる（予定を含む）場合は、入札参加申請前に、当該他の工事の工事担当部署に本工事との兼務が可能であることを確認すること。

3 入札参加申請書・入札書等の提出先及び期限、必要書類の交付期間及び方法

提出先	〒984-8601 仙台南市若林区保春院前丁3-1 若林区総務課 工事契約担当 ・配達証明付き書留郵便により提出すること。
提出期限	令和4年5月18日（水）午後5時までに到達
交付期間・方法	・令和4年4月28日（木）から ・仙台南市若林区ホームページからダウンロードすること。 (https://www.city.sendai.jp/waka-kuse/jigyosha/keyaku/wakabayashiku/index.html)

4 設計図書等の閲覧及び質疑応答等

閲覧期間	・令和4年5月17日（火）まで 午前9時から午後4時30分まで（土・日曜日及び祝日を除く）
閲覧場所	仙台南市若林区保春院前丁3-1 仙台南市若林区役所 5階 道路課
複写場所	株式会社 サンテック 仙台南市青葉区国分町3-8-14 電話：022-722-5255 FAX：022-722-8595 ・複写依頼は「見積用設計図書類複写依頼書」によりFAX等で行うこと。
質疑応答の提出期限	・令和4年5月11日（水）午後5時までに必着 配達証明付き書留郵便により提出すること。（提出先は、入札参加申請書の提出先に同じ。） ・封筒表面に「〇〇工事に係る質疑応答書在中」と記すること。
質疑応答の回答期間	・令和4年5月13日（金）から 令和4年5月17日（火）まで 若林区役所4階総務課 及び 若林区ホームページにおいて回答する。 (https://www.city.sendai.jp/waka-kuse/jigyosha/keyaku/wakabayashiku/index.html)

5 開札の日時及び場所

開札日時	令和4年5月23日(月) 午後1時30分
開札場所	仙台市若林区保春院前丁3-1 若林区役所6階ホール

6 資格審査書類の提出方法、期限及び場所等

提出期限	・令和4年5月25日(水) 午後5時までに必着
提出先	仙台市若林区保春院前丁3-1 仙台市若林区役所 4階 総務課
提出方法	・持参または配達証明付き郵便により提出すること。 ・郵送の場合は、封筒表面に「〇〇工事に係る資格審査書類在中」と記すこと。

7 入札参加資格がないとされた者からの理由説明請求

提出期限	・一般競争入札参加資格審査結果通知書を受け取った日から2日以内に提出すること。 午前9時から午後4時まで(土・日曜日及び祝日を除く)
提出先	仙台市若林区保春院前丁3-1 仙台市若林区役所 4階 総務課
提出方法	・持参または配達証明付き郵便により提出すること。

◎工事費構成費目内訳書

工事件名 若林区管内側溝補修工事

上記工事について、工事費構成費目の内訳は次のとおりです。

住所

商号又は
名称

氏名

印

費 目	積 算 額
1 直接工事費	
2 共通仮設費	
3 現場管理費	
4 一般管理費等	
入札金額(1+2+3+4)	

失格基準価格と対比する金額

※すべての費目について、記載すること。

※設計図書が補助、単独等にわかれている場合は、合算した金額を記入すること。

※消費税及び地方消費税相当額は含まない。

この工事の総額判断基準価格及び失格基準価格は次の算出方法により設定しております。

総額判断基準価格

- ・予定価格における直接工事費×97%+予定価格における共通仮設費×90%
+予定価格における現場管理費相当額×90%+予定価格における一般管理費等×65%
- ※上記の合計額が、予定価格(税抜)×92%を上回る場合は予定価格(税抜)×92%、
予定価格(税抜)×75%を下回る場合は予定価格(税抜)×75%とします。

失格基準価格

- ・予定価格における直接工事費×95%
- ・予定価格における共通仮設費×90%
- ・予定価格における現場管理費相当額×90%
- ・予定価格における一般管理費等×60%

参加申請及び入札書等は郵送での受付になります。

※ 郵便入札用封筒宛名

点線で切り取って封筒の表面に貼付してご利用ください。

参加申請書の郵送用封筒記載例

配達証明付き書留郵便	
〒984-8601	
仙台市若林区保春院前丁3-1	
仙台市若林区長(若林区総務課 工事契約担当) 行	
一般競争入札参加申請書・入札書・積算内訳書・工事費構成費目内訳書 ・見積用設計図書受領確認書の写し 在中	
入札件名	若林区管内側溝補修工事 [224310010]
入札者名	
入札者住所	
申請書到達期限	令和4年5月18日

入札書用内封筒記載例

入札書在中	
入札件名	若林区管内側溝補修工事 [224310010]
入札者名	

積算内訳書・工事費構成費目内訳書用内封筒記載例

積算内訳書及び工事費構成費目内訳書在中	
入札件名	若林区管内側溝補修工事 [224310010]
入札者名	